

図書館だより

No.4 平成28年9月
桐生第一高校図書館発行



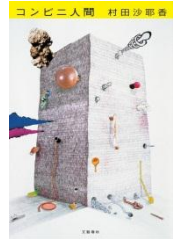
新学期が始まりました。まだまだ残暑が厳しいですね。秋といえばお月見。今年は9月15日頃に満月が見られるそうです。その昔、平安貴族は直接月を見ずに、杯や池に映る月を眺めたのだそう…なんとも風流ですね。

第155回芥川賞が決まりました！

第155回芥川賞は、村山沙耶香さんの『コンビニ人間』に決まりました。桐一図書館でも購入予定です。お楽しみに！

内容紹介

36歳未婚女性、古倉恵子。大学卒業後も就職せず、コンビニのバイトは18年目。これまで彼氏なし。日々食べるのはコンビニ食、夢の中でもコンビニのレジを打ち、清潔なコンビニの風景と「いらっしゃいませ!」の掛け声が、毎日の安らかな眠りをもたらしてくれる。ある日、婚活目的の新入り男性、白羽がやってきて、そんなコンビニ的生き方は恥ずかしいと突きつけられるが…。「普通」とは何か？現代の実存を軽やかに問う衝撃作。「BOOK」データベースより)



秋の夜長になにを読む？



秋は日の出から日の入りまでの時間が四季の中で最も短く、夜の時間が長くなります。そんな秋の夜長におすすめの本をご紹介します。

『暗幕のゲルニカ』

原田マハ/新潮社

反戦のシンボルとなったピカソの「ゲルニカ」。大戦前夜のパリと9.11後のNY、スペインが交錯する、知的スリルにあふれたアートサスペンス。



『舟を編む』

三浦しをん/光文社

新しい辞書『大渡海』の辞書編纂部。個性的な面々の中で、馬締は辞書の世界に没頭する。不器用ながらも仕事に情熱をそそぐ人々の群像劇。



開館時間・・・月～金曜日 8：30～17：30

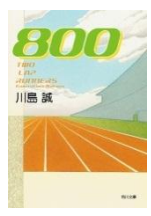
貸出冊数・・・5冊まで

貸出期間・・・14日間



スポーツに懸ける熱い思い！

8月5日から21日までの17日間、リオデジャネイロ五輪が開催されました。日本は過去最多となる41個のメダルを獲得。数々のドラマが生まれました。あの感動をもう一度！小説の世界でもスポーツに打ち込む熱い姿が見られます！



水泳『快晴フライング』古内一絵、ポプラ社

陸上『ラン』森絵都、角川書店

野球『バッテリー』あさのあつこ、講談社

バレエ『2.43』壁井ユカコ、集英社

剣道『武士道シックスティーン』誉田哲也、文藝春秋

飛込『DIVE!!』森絵都、講談社

陸上『800』川島誠、角川書店

野球『白球アフロ』朝倉宏景、講談社

チア『チア男子!』朝井リョウ、集英社

ノンフィクションも熱い！



『不動の魂：桜の15番 ラグビーと歩む』五郎丸歩、実業之日本社

『日本男児』長友佑都、ポプラ社

『サムライブルーの料理人：サッカー日本代表専属シェフの戦い』西芳照、白水社

『下手くそ』中澤佑二、ダイヤモンド社

『ことだま：野球魂を熱くする名言集』「野球太郎」編集部、集英社

『弱くても勝てます』高橋秀実、新潮社

夏休み前に借りた本の返却を忘れずに!